

保護者・地域の皆様
本校関係者の皆様

大田区立仲六郷小学校
校長 山本 秀一

学校再開に際しての 感染予防対策等の取組・配慮事項について

大田区立学校においては、長期の臨時休業が続きました。ようやく6月1日から段階的に再開することができます。保護者の皆様には、各家庭でのご対応をいただき、ありがとうございます。また、地域の皆様・本校関係者の皆様におかれましても、様々な配慮とご対応をいただき、感謝申し上げます。

しかし、再開後も様々な課題があります。子どもたちの安心・安全な学校生活を実現するためには、当面の間、これまで以上に感染予防対策等への配慮が必要になるものと考えております。全面的な再開に際して、本校においては、文部科学省「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～学校の新しい生活様式～」や学校医・学校薬剤師からの助言に基づき、下記のような考え方を基本とし、状況に応じた対応をまいります。ご家庭にお願いすること・ご用意いただくものも様々あります。お子様が明るく前向きに学校生活を再開できるよう、保護者の皆様にはご理解とご協力をお願いいたします。

記

1 児童の登校に際して

(1) 家庭での健康チェック・検温

毎朝登校前に、各家庭において健康チェックと検温を行い、健康チェック表に記入して持たせてください。発熱がある場合、体調がすぐれない場合には絶対に無理に登校させず、学校に連絡をして自宅で休養させたり病院で診察を受けたりするようにしてください。発熱や咳等、感染症の心配がある症状がある場合は、当面の間、保護者からの申し出があれば「欠席」ではなく「出席停止」の扱いとします。

(2) 児童が登校する前の学校施設等の消毒

教員は毎朝児童が登校する前までに、教室など児童が利用する場所のうち、特に多くの児童が手を触れる箇所（ドアノブ、手すり、スイッチなど）を、消毒液（次亜塩素酸ナトリウム消毒液）を使用して清掃を行います。教室床面も用務主事・教員により、定期的に消毒します。

(3) 児童の登校

全校一斉の登校が始まったら、児童の登校時刻は通常どおり午前8時15分から8時25分までとなります。この時間帯に、教員が非接触式体温計を使用して登校してきた児童の体温測定を順次行います。原則として、8時15分より前に入室することはできません。早く到着しすぎて待っている間に「密集・密接」の状態になることを避けるためにも、きまった時間帯に学校に到着できるように、家を出発させてください。

(4) 入室・健康チェック表の確認

入室前の体温測定で発熱等の問題がなければ、まず手洗いを行い自分のハンカチで手を拭いてから、教室で健康チェック表を提出し担任の確認を受けます。健康チェックを忘れてたり未記入の項目があったりした児童は、保健室で健康チェックを行うこととなります。確認のためにご連絡をさせていただくことがあります。

(5) マスクの着用・持参

マスク着用での学校生活を原則とします。また、予備マスクを常に持参させるようにしてください。学校でも国から支給の布マスク1枚（今後到着次第、もう1枚予定）を配布しますので、必要に応じて活用してください。当然、手作りマスク等の使用も構いません。また、マスクをはずしたときに置いたりしまったりするためのビニール袋などもご用意ください。

(6) 水筒の持参

暑い季節を迎えます。熱中症対策として、こまめな水分補給が大切です。マスクを着用して生活すること、手洗いによって水道が混み合いやすくなることなども踏まえ、各自が水筒の持参することも可能とします。その場合は衛生管理などにも十分ご配慮ください。

2 授業や活動について

(1) 教室環境等

原則として児童在室中は常時換気します。基本的に2方向の扉や窓を開放します。（エアコン使用時も）

学級定員40名（1年は35名）に対して、本校の学級ごとの児童数は21名～35名です。一斉登校が始まった後も、幸いにも教室にはある程度の余裕があります。児童同士が少なくとも1m以上の間隔を確保できるように、机を配置します。30名を超える2・3年生については、広い多目的室（1階）及びオープンルーム（2階）の使用等も検討します。それ以外の学年・学級については児童数が21名～24名であり、最低限

の間隔は確保できます。

(2) 当面の授業・学習活動

- ・通常授業（教室）では、マスク着用のうえ、対面とならないよう学習形態を配慮します。互いの身体接触をできる限り伴わない活動を工夫し、発声は「相手に伝わる適切な声量」を心がけるように指導します。
- ・図工・家庭・理科室での理科でも、グループ卓3名以内で着座し、対面なしの配置を工夫します。
- ・算数習熟度別指導は、人数に大きなかたよりが出ないようにして実施します。（1グループ20名以内を基準とする）
- ・音楽は、当面歌唱を伴わない学習を中心に実施します。
- ・体育は、当面児童同士の身体接触を伴わず、互いの間隔が保たれる運動に限って行います。休業中の運動不足の影響も考慮し、十分な準備運動・整理運動を実施します。保健領域の指導は、優先的に実施します。

(3) 給食

- ・食事前の入念な手洗いと、食事をするとき以外のマスク着用を指導します。
- ・給食当番がなるべく少ない人数でできるように、献立や配食の仕方を配慮します。
- ・当面の間、箸やスプーン等は自分のものを使うようにします。献立表を確かめながら、毎日清潔なものを持たせてください。
- ・座席は班をつくらず、一人一人の間隔を確保し、おしゃべりを控えて食事をするようにします。
- ・配膳ワゴンや配膳台等は、給食室で毎回用意する消毒用の台布巾で使用の前後に教員が清掃します。

(4) 休み時間等

- ・互いの接触等に注意しながらの外遊びを奨励します。天候等により外遊びができない場合は、いわゆる「3密」とならないように配慮した過ごし方を指導します。休み時間終了後の手洗いを指導します。
- ・図書室の開放などでも、いわゆる「3密」とならないように指導します。

(5) クラブ活動・委員会活動・係活動等

- ・いわゆる「3密」とならないように、配置・内容等を工夫して計画して実施します。
- ・共用する用具などは可能な限り消毒などを行うとともに、終了後の手洗いを指導します。
- ・担当の教員は、活動の様子もよく確認し、必要に応じて指導します。

(6) 学校行事・学年行事

- ・当面は、いわゆる「3密」となりやすい活動、校外に出る活動、外部の方と関わる活動等については原則として中止又は延期します。これら是对応が決まり次第、学校や学年からお知らせします。
- ・全校朝会・各種朝会や児童集会等は、原則としてテレビ放送活用等の工夫をして実施します。

(7) 放課後

- ・当面の間、放課後遊びは見送ります。
- ・下校は登校と比べると分散するものと思われませんが、登校と同様に密接の状態を避けるように指導します。

3 体調が悪くなった児童への対応

在校中に体調が悪くなった児童については、従来どおり保健室で対応しますが、登校時も含めて感染症の心配がある症状が見られる児童については、別室で一時的に隔離することがあります。保護者の方への速やかな引き渡しにご理解・ご協力ください。

4 その他

(1) 保健指導

全体及び各学年・学級において、新型コロナウイルス感染防止対策等に関する保健指導を行います。

(2) 児童へのケア

問題行動や心身のケアが必要な児童については教職員で課題共有を図るとともに、必要に応じて学校医やスクールカウンセラー、登校支援員等とも連携して丁寧に対応するように努めます。ご家庭において心配や不安がある場合は、ご相談ください。

(3) 人権等への配慮

児童はもちろん教職員等についても、感染症に関わる差別的な言動や不用意な態度がないように、十分注意します。

学校は集団生活を送る場であること、教育活動は児童と教職員、児童同士の関わり合いが欠かせないことを前提としています。施設や気候、人的・物的条件等の課題からも、感染リスクをゼロとすることはできません。子どもたちが感染防止に努める生活習慣を身に付け、上手に生活していけるように心がけます。実施できない活動、制限付きの活動も多くなりますが、それでもなお、子どもたちが生き生きと過ごし、価値ある教育活動を進められるように、教職員一同、努める所存です。これまで経験のない取組も多く、また感染症の状況も変化することが予想されます。状況に応じてよりよい対応ができるように、随時取組の見直しを図ってまいります。

【お問い合わせ】 仲六郷小学校 副校長 工藤 由美子
☎ 3732-8338 (7:30~18:00)